

今回の内容：会議情報

会議情報

最近の、消費者安全調査委員会での議論についてお知らせします。

第30回消費者安全調査委員会（平成27年3月20日）

- エスカレーター事故
事務局から、報告書案の検討状況について説明を受けました。報告書案について、最終的な詰めをしっかりと行いながら、できる限り速やかに公表したいと思えます。
- 一般の方からいただいた「申出」事案
事務局から、類似事例、制度等の関連情報や専門委員の見解などの情報収集の結果が報告され、その内容に基づき調査委員会で検討した結果、そのうち2件については調査を行わないことになりました。残りの案件（30件）については、引き続き、臨時委員、専門委員等の知見も活用しながら、事務局で丁寧に情報収集を行った上で調査委員会において判断していくこととなります。

部会の動き

- 工学等事故調査部会（3月上旬に開催）
 - ・エスカレーター事故：事務局から報告書案について説明があり、最終的な詰め議論をしました。
 - ・エレベーター事故：担当専門委員と事務局から、これまでの調査結果を踏まえた報告書の構成素案について説明がありました。引き続き、報告書の取りまとめに向けて作業を進めることになりました。
 - ・ハンドル型電動車椅子事故：担当専門委員と事務局から、現地調査の結果について報告があり、引き続き調査を進めることとなりました。
 - ・子どもによる医薬品誤飲事故：子どもが開けにくく、しかし、高齢者など本来服用すべき方々が開けることができる包装容器（チャイルドレジスタンス・シニアフレンドリー（CR-SF）包装容器といいます。）のパネル試験の実施状況について事務局と担当専門委員から報告を受けました。